



Adobe FrameMaker

テクニカルコンテンツのオーサリングとパブリッシュ
シユに対応する市場最先端のソリューション

インテリジェントで、
最先端、
しかも超高速

Adobe FrameMaker を選ぶ理由

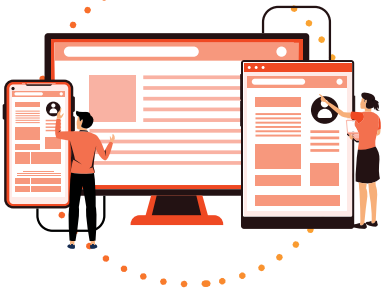
スケーラブルで強力なオーサリング機能

単一の強力なオーサリング環境で、大規模かつ複雑な構造化コンテンツと非構造化コンテンツの作成や更新を簡単に行うことができます。直感的なナビゲーション機能と WYSIWYG ビュー、テンプレートベースの環境でリッチメディアを挿入するための各種ツールにより、魅力的なドキュメントを効率的に作成することができます。



オムニチャネルパブリッシング

クラス最高の WYSIWYG PDF を生成。すぐに使用できるマルチチャネルパブリッシング機能を活用できます。レスポンスな HTML5、EPUB、Kindle なども利用できます。自動化されたワークフローにより、パブリッシングタスクを迅速にスケジュール設定することができます。



リーチの拡大

各国のユーザー向けに、XLIFF を使用して迅速に翻訳を行うことができます。米国連邦法 508 条のアクセシビリティ規制に準拠しながら、高いコンテンツアクセシビリティを確保することができます。



生産性の向上

Adobe Acrobat を使用したオンラインレビューにより、コラボレーションが簡素化されます*。ドキュメント間でコンテンツを最大限に再利用し、レガシーコンテンツを構造化形式や非構造化形式にスムーズにインポートすることができます。作成したコンテンツを複数のチャンネルに公開することができます。各種テンプレート、コンテンツ移行フレームワーク、自動パブリッシュ機能を使用して、コンテンツを迅速に配信することができます。



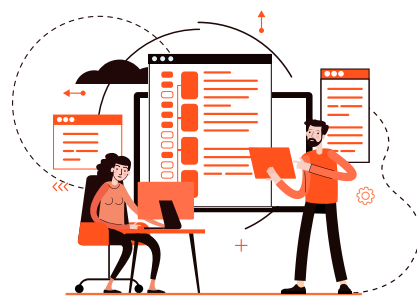
*Adobe Acrobat のデスクトップおよびオンラインサービスの使用には、Adobe Technical Communication Suite のサブスクリプションが必要です。

Adobe FrameMaker の独自機能

堅牢で強力なオーサリング機能とパブリッシュ機能により、洗練されたテクニカルコンテンツを作成することができます。Adobe FrameMaker は、インテリジェントで没入感のある多言語対応のテクニカルコンテンツを作成し、PDF や HTML5 などの配信チャンネルに公開するための、市場をリードする信頼性の高いソリューションです。

安定性の高い方法で大規模なテクニカルコンテンツに対応

実績のあるソリューションにより、急速に進化する大量のテクニカルコンテンツの作成と公開を行うことができます。構造化コンテンツと非構造化コンテンツの両方に対応しているため、柔軟な方法で洗練されたコンテンツを作成することができます。



クラス最高レベルの PDF のスタイル設定とパブリッシュ

各種の PDF 作成機能を使用して、テクニカルドキュメントに関するあらゆるニーズに対応しながら、印刷とデジタル出力の両方で、魅力的な PDF を作成して公開することができます。

Adobe Experience Manager との連携

Adobe Experience Manager のコンテンツを、FrameMaker 内から簡単な方法で直接管理することができます。Adobe Experience Manager は、AI ベースのコンテンツ・デジタルアセット管理システムです。



スマートかつスピーディーな作業方法

複雑なドキュメントを簡単に作成してあらゆるタッチポイントに配信できる Adobe FrameMaker の強力な機能を活用して、作業を効率的に実行できます。

// プラットフォーム

- 強力な 64 ビットアーキテクチャ
- 更新されたライブラリによる安定性の向上
- ファイルのパフォーマンスが最大 65% 向上
- 高解像度表示でのスケーリング

// オーサリング

- 新しいナビゲーションビュー [▶](#)
- すぐに使用できる LwDITA のサポート [▶](#)
- WYSIWYG ビュー (XML) の向上 [▶](#)
- 言語固有の引用符の自動調節 [▶](#)
- 一層スムーズな DITA のオーサリング [▶](#)
- 一新された構造図
- 優れた CSS3 スタイルサポート [▶](#)
- DITA マップのドキュメントとツリーの同時表示 [▶](#)
- DITA マップの検索性能の改善
- 最終行のインデント [▶](#)
- 複数の DITA マップのナビゲーション
- 双方向の言語サポート [▶](#)
- オブジェクトスタイルタグの変更機能 [▶](#)
- よりスマートな脚注管理 [▶](#)
- テキストマーカーの変更機能 [▶](#)
- Duden 辞書のサポート [▶](#)
- スペルチェックと句読点修正の強化
- ミニ目次
- 文頭のみ大文字のフォーマット
- 表サポートの強化 [▶](#)
- ビューの即時切り替え [▶](#)
- ブックの合計ページ数の表示機能 [▶](#)
- < 短縮形 > を参照した頭字語
- ページ上の変数のハイライト表示機能 [▶](#)
- XSLT 3.0 のサポート
- ようこそ画面の更新

// 移行

- Word ファイルのスムーズな読み込み [▶](#)
- DITA への Word コンテンツの読み込み [▶](#)
- 文書を章に分割 [▶](#)
- DITA への Markdown の読み込み [▶](#)

// 拡充

- YouTube ビデオの埋め込み [▶](#)
- DITA によるリッチメディアの挿入 [▶](#)
- 強化された画像処理

// レビュー

- Adobe Acrobat* を使用したスムーズな共同作業 [▶](#)

// 翻訳

- すぐに使用できる翻訳のサポート [▶](#)
- 翻訳をしやすくする XLIFF の事前分割 [▶](#)

// 管理

- Adobe Experience Manager とのネイティブ統合 [▶](#)
- Adobe Experience Manager コネクターの改善 [▶](#)
- UUID ファイル参照サポート機能 [▶](#)
- すぐに使用できる SharePoint のサポート
- Adobe パートナープラグインを使用したカスタマイズの活用 [▶](#)
- OpenText ECM Documentum との統合

// パブリッシュ

- 強化された PDF エンジン
- DITA から PDF への迅速なパブリッシュ [▶](#)
- PDF のグラフィックオブジェクトの改善 [▶](#)
- PDF/A と PDF/X に準拠した PDF の生成 [▶](#)
- PDF 内への参照 PDF の埋め込み [▶](#)
- PDF のコンテンツアクセシビリティの向上 [▶](#)
- DITA コンテンツの WYSIWYG PDF 生成 [▶](#)
- すぐに使用できるマルチチャネル、マルチデバイスパブリッシュ [▶](#)
- 一新された HTML エンジン [▶](#)
- 高品質の画像 [▶](#)
- 次世代の Responsive HTML5 レイアウト [▶](#)
- PDF 出力用に DITA テンプレートをカスタマイズ [▶](#)
- 一貫したカラー出力
- すぐに使用できる DITA-OT のサポート

// 再利用

- コンテンツのインテリジェントなシングルソース化 [▶](#)
- 強化されたキーおよびキースペース管理 [▶](#)

// 自動化

- パブリッシングワークフローを自動化
- 繰り返し作業の自動化

*Adobe Acrobat のデスクトップおよびオンラインサービスの使用には、Adobe Technical Communication Suite のサブスクリプションが必要です。

自分の役割に適した ツールを活用

FrameMaker はあらゆるコンテンツタイプに対応する理想的なツールです。
コンテンツの専門家も一般的な投稿者の方も役割を問わずご利用いただけます。

// 対象ユーザー

- ・ テクニカルライター
- ・ 情報アーキテクト／開発者／デザイナー
- ・ ドキュメントスペシャリスト／エンジニア／マネージャー
- ・ テクニカルコンテンツ開発者
- ・ 各分野の専門家（SME）
- ・ テクニカルパブリッシング管理者
- ・ Web 開発者
- ・ テクニカルライター／作成者
- ・ コンテンツ立案者
- ・ 一般コンテンツ寄稿者

顧客向けにあらゆる タイプのドキュメン トを作成

// ドキュメントのタイプ

- ・ 文脈依存のオンラインヘルプ
- ・ 印刷物ユーザーマニュアル
- ・ 従業員ハンドブックおよび図解ガイド
- ・ よくある質問
- ・ オンライン規定書／手順書
- ・ ユーザーガイドとスタートガイド
- ・ API および SDK ドキュメンテーション
- ・ カタログ
- ・ ソフトウェアドキュメンテーション
- ・ ハードウェアおよびメンテナンスマニュアル
- ・ 規制に関する情報
- ・ コンプライアンスドキュメンテーション
- ・ カスタマーサポートコンテンツ
- ・ トラブルシューティングドキュメンテーション
- ・ 標準操作手順
- ・ 標準準拠に関する文書
- ・ サービスマニュアルと報告書
- ・ テストと評価
- ・ RFI、RFP および法務文書
- ・ テクニカルホワイトペーパー
- ・ 要件ドキュメント
- ・ 技術仕様ドキュメント
- ・ QA / テストスクリプト
- ・ Web コンテンツ

ビジネスの生産性と収益性を向上

Adobe FrameMaker に移行すると、ビジネスにおいて着実な成果をあげることができます。



投資利益率 (ROI) を増加



総所有コスト (TCO) を低減



より迅速な市場投入 (GTM)



パブリッシュにかかる時間とコストを削減



ローカライゼーションの



時間とコストを削減



トレーニングコストを低減



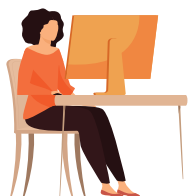
柔軟なオーナーシップと価格プラン



世界水準のアドビサポートを活用 トレーナーおよび実装の専門家のネットワークにアクセス可能

ニーズに適したプラン で開始

チームの規模や要件に応じて、幅広い価格オプションを利用いただけます。



個人向け

Adobe FrameMaker のシングルサブスクリプションをオンラインで購入し、すぐにテクニカルドキュメンテーションの作成を始められます。



チームと企業

チーム、小中規模企業、大規模法人は、Adobe FrameMaker をボリュームベースで購入し、Web ベースの管理者コンソールを通じてユーザー指定ライセンスを管理できます。



教育機関

対象となる教育機関は、学生および教職員向けの割引料金で Adobe FrameMaker のライセンスを購入できます。

[購入ガイドを表示](#)

// チームと企業向けプラン

- ◎ タームライセンス - ETLA
カスタマイズ可能なタームライセンス | 大規模法人に理想的
- ◎ サブスクリプションライセンス - VIP
柔軟なサブスクリプションライセンス | チームや小中規模企業に理想的

[電話連絡を希望](#)

お客様のご意見をご覧ください

Adobe FrameMaker の活用によりビジネス上の課題を解決するお客様からのご意見をお読みください。

IBM Class Author と Adobe FrameMaker を組み合わせ、標準化していなければ、コースの開発期間は長期化し、成果物の品質は低下していたでしょう。Adobe FrameMaker を使用すると、コース開発者はコンテンツの品質により多くの時間を費やすことができ、フォーマット調整に費やす時間を短縮できます。

- Julian Cable 氏

IBM Learning Development、コースウェアツールスペシャリスト兼テクニカルエディター

HOMAG は、DITA オーサリングに Adobe FrameMaker を選択しました。SAP ERP とシームレスに連携するようにカスタマイズできるからです。当社は、FrameMaker を 20 年近く検討してきましたが、これまでは Microsoft Word から完全に移行する機会がありませんでした。

- Andreas Wolf 氏

HOMAG Group 社、テクニカルドキュメント担当リーダー

Ciena のドキュメントチームでは、非構造化コンテンツの単一ソースを使用しており、200 ページのマニュアルのフォーマットエラーを修正することで丸一日を費やしてしまう恐れがありました。現在では、Adobe FrameMaker の最新リリースを使用して DITA でオーサリングしているため、こうした問題は発生しなくなりました。

- Susanna Carlisi 氏

Ciena 社、コンテンツストラテジスト兼ツールスペシャリスト

すべてのカスタマーレ
ビューを読む

Adobe FrameMaker をエンタープライズソ リューションと統合

Adobe Experience Manager Guides

製品コンテンツ、ヘルプコンテンツ、サポートコンテンツの作成から配信までを管理

クラウドネイティブのコンポーネントコンテンツ管理システム (CCMS) を使用すると、コンテンツ作成規模の拡大、効率的な管理、迅速なパブリッシュを実現できます。魅力的で一貫性に優れたコンテンツをあらゆるタッチポイントに配信できます。

[詳細を表示](#)

Adobe FrameMaker Server

どこからでも自動でパブリッシング。しかも超高速

リモートからでもパブリッシュできます。Web アクセスが可能なダッシュボードを使用して、タスクをリモートで自動化できます。DITA、XML、非 XML コンテンツの WYSIWYG PDF ファイルをパブリッシュできます。テンプレートとプリセットを使用して、一貫した出力が実現されます。Responsive HTML5、PDF、モバイルアプリ、EPUB などでコンテンツを配信できます。FrameMaker の複数のインスタンスにより、大量の自動化ジョブを単一または複数のシステム上で効率的に管理できます。追加設定なしで主要 CMS を使用することも、Web API を使用して他の CMS にすばやく接続することもできます。

[詳細を表示](#)



確かな成果

全世界の 40,000 社以上の企業の 800,000 人ものユーザーが Adobe Technical Communication 製品に信頼をおいて確実な成果をあげています。



生産コスト削減、ドキュメンテーション品質向上



マニュアル編集を 80% 効率化



ターンアラウンドタイムを 80% 短縮



プロセス効率を 20% 改善



印刷や紙材コストを 70% 削減



パブリッシングサイクルの速度を最大 60% 向上



33 言語への翻訳のターンアラウンドタイムを 50% 短縮



企業効率とコンテンツ制作の改善



コースコンテンツの開発時間を 20% 短縮



制作時間を 98% 短縮



カスタムマニュアルのパブリッシュ時間を 30% 短縮



PDF や HTML ファイルの出力時間を 99% 短縮



制作サイクルの効率を 20% 向上



様々なデバイス向け新製品コンテンツ制作および配信を加速



多言語マニュアルの開発の迅速化



PDF ドキュメンテーション制作速度を 50% 向上



多言語マニュアルの高速制作



多言語マニュアル制作を効率化し、翻訳コストを削減

[すべての事例紹介を表示](#)

[こちらをクリック](#)して Adobe FrameMaker の詳細をご覧ください。

お客様用デモの紹介またはご質問は、以下までご連絡ください：

 techcomm@adobe.com



www.facebook.com/adobetcs



www.linkedin.com/company/adobetcs/



www.twitter.com/AdobeTCS



<https://blog.adobe.com/en/topics/techcomm>



www.youtube.com/AdobeTCS



partners.adobetechcomm.com

